

# 1 貸 借 対 照 表

(平成22年3月31日)

<研究振興勘定>

(単位:円)

| 資 産 の 部           |             | 負 債 の 部          |                 |
|-------------------|-------------|------------------|-----------------|
| <b>I 流動資産</b>     |             | <b>I 流動負債</b>    |                 |
| 現金及び預金            | 13,755,385  | 未払金              | 493,393         |
| 未収収益              | 1,334,861   | 未払費用             | 147,860         |
| 流動資産合計            | 15,090,246  | 流動負債合計           | 641,253         |
| <b>II 固定資産</b>    |             | <b>負債合計</b>      |                 |
| <b>1 有形固定資産</b>   |             |                  | 641,253         |
| 工具器具備品            | 3,860,061   | <b>純 資 産 の 部</b> |                 |
| 減価償却累計額           | △ 2,324,953 | <b>I 資本金</b>     |                 |
| 有形固定資産合計          | 1,535,108   | 政府出資金            | 6,173,058,000   |
| <b>2 投資その他の資産</b> |             | 資本金合計            | 6,173,058,000   |
| 投資有価証券            | 250,613,453 | <b>II 資本剰余金</b>  |                 |
| 長期性預金             | 25,811,232  | 民間出えん金           | 276,919,732     |
| 投資その他の資産合計        | 276,424,685 | 資本剰余金合計          | 276,919,732     |
| 固定資産合計            | 277,959,793 | <b>III 繰越欠損金</b> |                 |
| 資産合計              | 293,050,039 | 当期末処理損失          | △ 6,157,568,946 |
|                   |             | (うち当期総損失)        | (△786,961,325)  |
|                   |             | 繰越欠損金合計          | △ 6,157,568,946 |
|                   |             | 純資産合計            | 292,408,786     |
|                   |             | 負債純資産合計          | 293,050,039     |

## 2 損 益 計 算 書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

<研究振興勘定>

(単位：円)

|         |             |             |             |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 経常費用    |             |             |             |
| 研究業務費   |             |             |             |
| 研究開発振興費 | 795,714,350 | 795,714,350 |             |
| 一般管理費   |             | 2,947,786   |             |
| 経常費用合計  |             |             | 798,662,136 |
| 経常収益    |             |             |             |
| 納付金収入   |             | 7,462,500   |             |
| 財務収益    |             |             |             |
| 受取利息    | 189,712     |             |             |
| 有価証券利息  | 4,048,599   | 4,238,311   |             |
| 経常収益合計  |             |             | 11,700,811  |
| 経常損失    |             |             | 786,961,325 |
| 当期純損失   |             |             | 786,961,325 |
| 当期総損失   |             |             | 786,961,325 |

### 3 キャッシュ・フロー計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

<研究振興勘定>

(単位：円)

#### I 業務活動によるキャッシュ・フロー

|                  |               |
|------------------|---------------|
| 研究開発振興業務支出       | △ 795,069,624 |
| その他の業務支出         | △ 2,937,863   |
| 納付金収入            | 7,462,500     |
| 小計               | △ 790,544,987 |
| 利息の受取額           | 4,349,712     |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー | △ 786,195,275 |

#### II 投資活動によるキャッシュ・フロー

|                  |           |
|------------------|-----------|
| 有形固定資産の取得による支出   | △ 946,275 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 946,275 |

#### III 財務活動によるキャッシュ・フロー

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 政府出資金の受入による収入    | 795,500,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 795,500,000 |

IV 資金増加額 8,358,450

V 資金期首残高 5,396,935

VI 資金期末残高 13,755,385

#### 4 損失の処理に関する書類

(研究振興勘定)

平成22年3月31日

(単位:円)

| 項 目        | 金 額             |                 |
|------------|-----------------|-----------------|
| I 当期末処理損失  |                 | △ 6,157,568,946 |
| 当期総損失      | △ 786,961,325   |                 |
| 前期繰越欠損金    | △ 5,370,607,621 |                 |
| II 次期繰越欠損金 |                 | △ 6,157,568,946 |
|            |                 |                 |

# 5 行政サービス実施コスト計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

< 研究振興勘定 >

(単位:円)

## I 業務費用

### (1) 損益計算書上の費用

#### 研究業務費

#### 研究開発振興費

795,714,350

#### 一般管理費

2,947,786

798,662,136

### (2) (控除) 自己収入等

#### 納付金収入

△ 7,462,500

#### 財務収益

△ 4,238,311

△ 11,700,811

#### 業務費用合計

786,961,325

## II 機会費用

#### 政府出資等の機会費用

84,428,576

## III 行政サービス実施コスト

871,389,901

## 6 注 記

### I. 重要な会計方針

1. 減価償却の会計処理方法  
有形固定資産  
定額法を採用しております。  
なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりです。  
工具器具備品                      4年 ～ 5年
2. 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的債券  
償却原価法(定額法)によっております。
3. 引当金の計上基準  
貸倒引当金  
債権の貸倒による損失に備えるため、個別債権ごとに回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上する方針としています。なお、当事業年度末においては、回収不能見込額はありません。
4. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法  
政府出資等の機会費用の計算に使用した利率  
10年利付国債の平成22年3月末利回りを参考に1.395%で計算しております。
5. 消費税等の会計処理  
税込方式によっております。

### II. 損益計算書関係

1. 研究開発振興費は、医薬品・医療機器の実用化段階の研究をベンチャー企業等に研究委託する費用であります。また、その成果により得た収益については、一部を納付してもらうことになっております。
2. 納付金収入は、上記1で研究委託したベンチャー企業等から製品売上高等に応じて納付される収入であります。

### III. キャッシュ・フロー計算書関係

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳  
現金及び預金                      13,755,385円

### IV. 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項  
当法人は、資金運用については預金、国債、地方債、政府保証債及び平成17年の当法人設立時に承継した財政融資資金預託金に限定しています。  
資金運用にあたっては、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、国債・地方債・政府保証債等を保有しており、法人設立時に承継した関係会社株式を除き、株式等は保有していません。また、未収債権等の管理については、会計規程に基づき財政上最も当法人の利益に適合するよう管理しています。  
借入金は、当法人設立時に承継した産業投資特別会計借入金のみであります。
2. 金融商品の時価等に関する事項  
期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：円)

|                               | 貸借対照表<br>計上額 | 時価          | 差額        |
|-------------------------------|--------------|-------------|-----------|
| (1) 現金及び預金                    | 13,755,385   | 13,755,385  | 0         |
| (2) 有価証券及び投資有価証券<br>満期保有目的の債券 | 250,613,453  | 259,535,000 | 8,921,547 |
| (3) 長期性預金                     | 25,811,232   | 26,760,794  | 949,562   |

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

(1) 現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、取引金融機関から提示された価格によっております。

(3) 長期性預金

長期性預金については、元利金の合計額をリスク・フリーに近い市場利子率を基礎とした利率で割り引いて算定する方法及び取引金融機関から提示された価格によっております。

## V. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

## VI. 重要な後発事象

該当事項はありません。